

東洋支所管内より

近所のアイドル犬

ココちゃん(1)
飼い主：松原 光明さん

やんちゃで人が大好きなココちゃん。取材時も、全力で私たちを大歓迎してくれました！近所にも柴犬はいますが、その人懐っこさからすっかりアイドル犬です。誰にでも喜んで飛びついていきます。

光明さんは2年前、15年間飼っていたラブラドルレトリバーを亡くしました。辛くてもう二度と飼わないと思っていましたが、話し相手が欲しいとココちゃんを迎えました。2人の日課は1日3回のお散歩。一緒に歩む時間が何よりも楽しみです。



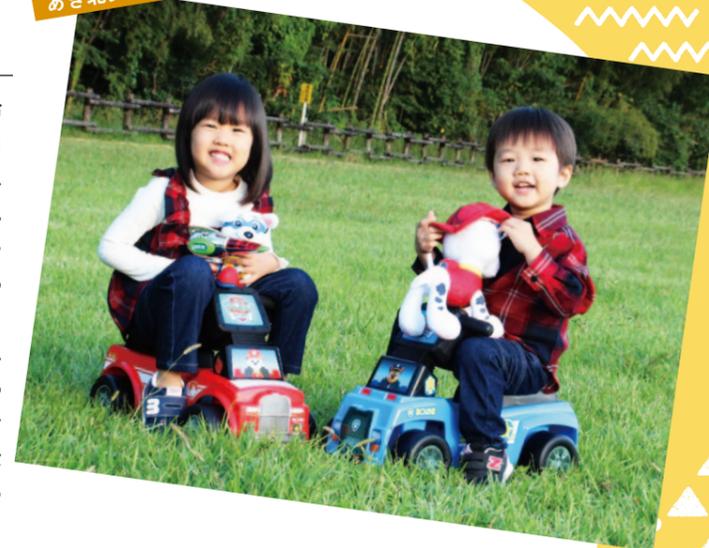
たくさん学んで、大きくなあれ

北村 咲鈴愛ちゃん(4)
優弦くん(2)

大好きなパウ・パトロールの車で登場してくれた、咲鈴愛ちゃんと優弦くん。4月から保育園に通い始めて、毎日たくさんのお友だちと楽しく遊んでいます。祖父・展之さんと祖母・美子さんは、2人が保育園帰りに遊びに来てくれるのを何よりも楽しみにしています。「じいちゃん、ばあちゃんって言うてくれるのが嬉しい。孫が来ると賑やかになって、元気が出る」と美子さんは笑顔で話してくれました。

咲鈴愛ちゃんは、「ありがとう」「ごめんなさい」をきちんと相手に伝えることができ、人を思いやる気持ちを持っています。優弦くんは、とにかくお姉ちゃんが大好き！お姉ちゃんがこけて泣いていたら絆創膏を持ってきてくれるなど、優しい男の子です。「たくさん学んで、のびのび育ってほしい」とご両親も2人の成長を楽しみにしています。

あき北支所管内より



安芸
地区

から こんには 今月の〇〇 気になる人

吉良川支所管内より

物語を思いつくとワクワクする

小松 毅士さん(34)

自身が作った脚本を持参してくれた毅士さん。京都府出身で、中学校の文化祭で初めて演劇に触れ、「面白い！」と直感。大学では迷わず演劇部へ入り、舞台を作り上げるために様々な役割があるなか、主に演出や役者などを担っていました。「自分の考えや伝えたいことを、演劇の世界観で表現して、観客に感じてもらえることが魅力。どう見せるかも全て自分次第で、そこが面白い」と毅士さん。素材集めは本や歌、ゲームなどからで、物語を思いついた時が一番ワクワクするそうです。

室戸市へ1ターン後も農業の傍ら、多い時は年に2、3本の脚本を作り、吉良川農林祭や敬老会などで朗読や1人芝居を披露しています。現在も新作を温めており、「新作は役者が6人必要。高知でも演劇仲間ができればいいな」と願っています。



吉良川農林祭での朗読の様子

羽根事務所管内より

量はもとより品質で勝負したい

宮崎 晶士さん(32)

「育ててもらった地元に、農業で恩返しをしたい」と語る晶士さん。パソコン技術を学ぶ専門学校を卒業しましたが、地元でその技術を活かせる仕事は見つかりませんでした。地元で働きたいという思いが強かった晶士さんは、思い切って農業の道へ。農家の手伝い期間を経て、室戸市サポートハウスで3作目を迎えます。

1作目は、病害虫被害があつという間に広がり、慌てふためいた苦い経験をしました。2作目は、1作目の反省は活かせましたが、規模が1.5倍に増えたことで手が回っていないと感じました。今作は、湿度管理やハウス周辺の雑草駆除など、手入れのしやすい環境作りを目指します。「師匠の1人は土佐鷹を栽培する地域の優良農家。師匠のように品質にこだわった栽培技術を身に付けたい」と目標に向かってまっすぐ進んでいます。



できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



小谷さん(左)に助言するチーム会メンバー

1 安芸営農経済センター 安芸市就農支援チーム会 現地確認、面談で就農後フォロー

安芸地区や安芸市、安芸農業振興センターなどをつくる安芸市就農支援チーム会は、現地確認や面談などを通して新規就農者の育成に取り組んでいます。2016年のチーム会結成以降、安芸市の新規就農者は91人。農業次世代人材投資事業を活用した新規就農者数も県内トップクラスで、市の将来を担う人材を支援しています。

チーム会は9月下旬から3日間、研修生や就農間もない農家31人のハウスを現地確認しました。「栽培は順調ですか」「今後の労働力の予定はどうですか」など聞き取りながら、栽培面や経営面を確認。「葉の色も濃く、軸もしっかりしていて順調ですね」「マルチは竹ぐしを使うと良いですよ」などアドバイスもしました。

ナス栽培1作目の小谷博幸さんは、「1年目なので、チーム会の存在は頼もしい。大きな失敗をしないように頑張りたい」と熱心に質問していました。JA営農企画課の小松淳課長は「安心して営農が続けられるように栽培技術・経営管理・資金繰りなどしっかり育成していきたい」と強調します。



選手の練習へ応援に駆けつけた清遠部長(左)

2 安芸営農経済センター 卓球クラブのスポンサーに 「高知なす」を全国へ発信！

安芸地区園芸研究会とナス部会は、高知市の卓球クラブKTTTCのスポンサーになりました。KTTTCは世界ジュニア団体で優勝した選手も輩出するなど、優秀な選手が集まっています。

KTTTCは夏の全国大会に臨むにあたってウエアの新調を予定していました。コロナ禍により遠征費や用具代など保護者負担が多くなり、スポンサーを募集。同研究会は、スポンサーになることで選手を応援し、全国へ「高知なす」を発信するきっかけになればと協力を決めました。ウエアには、JA高知県のロゴや「なすのナコちゃん」のイラストを掲載。選手はウエアを着て、全国や西日本大会に出場。練習の成果を発揮しました。

KTTTCの中岡賢次郎代表は「選手にも高知県産を好きになってほしい。高知のいいものを全国へ発信することにつながりたい」と話しました。提案した芸西支部園芸部ナス部会の清遠力生部長は「日本一を目指す選手たちに負けないように、高知なすも日本一をキープするため、地域でロケットを揃えてブランド強化、販売強化につなげたい」と力を込めます。

3 吉良川支部

青壮年部と児童が種まき



部員(左)と種まきを楽しむ児童

青壮年部吉良川支部は9月24日、室戸市立吉良川小学校の1、2年生の児童15人と野菜の種まきをしました。

部員が畝を作り、ジャガイモの植え付けとダイコン、カブの種のまき方を説明。児童は種をまき、土を優しく被せ、仕上げに水やりをしました。児童は「種をまくのが楽しかった。お世話を頑張りたい」と喜んでいました。宇賀康雄支部長は「子どもたちに農業の楽しさに触れてもらうために、今後も食農教育活動を続けたい」と話しました。

5 地区本部

支所めぐりウォークで芋掘り



芋掘りに汗を流す部員

女性部は10月13日、地域の新たな魅力を発見しようと、室戸市吉良川町で支所めぐりウォーキングを開き、9支部から27人が参加しました。

吉良川支部が企画し、道の駅キラメッセ室戸「食遊」で昼食後、西山台地で「西山きんとき」の芋掘りを体験。部員は、西山台地の肥沃な赤土に触れながら、「土が柔らかくてサツマイモ作りに最適」「芋餅を作りたい」と楽しみました。清遠みか部長は「みんなで気持ちのいい汗を流しながら、楽しく交流できた」と喜びました。

4 安芸営農経済センター

「日本のチカラ」で農福連携放送



インタビューを受ける瀬川さん(左)、横山さん(中)、千光士さん(右)

安芸地区の農福連携の取り組みが、テレビ朝日「日本のチカラ」に取り上げられます。

JA農業就労サポートの横山実子さん、受け入れ農家の千光士尚史さん、働き手の瀬川紘さんに数ヶ月間カメラが密着。取材を通して、地域で進む農福連携の可能性を探っていきます。横山さんは「生きづらい時間を過」された方が就労への一歩を踏み出す、そのお手伝いをする仲間を増やしていきたい」と話します。県内では、高知放送で12月12日朝5時45分から放送です。

6 地区本部

なすマダムが ラジオで高知ナスPR



番組収録後の尾木さん(左)とちやがまん(右)ら

安芸市施設園芸品消費拡大委員会は9月14日、20日放送のRKCラジオ「YouTubeちやがまらんのBUZZラジ」の収録に協力しました。

番組内の「ちやがまらんの呼んでみた！コーナー」に、なすマダムの尾木浩子さんが出演。「高知なす」の血圧改善効果やナス料理をちやがまらんと一緒に紹介しました。尾木さんは「子どもたちにもっとナスを好きになってもらいたいから、今後もおいしいレシピを考えてPRしていきたい」と話しました。

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

「まっことゆず」誕生！安芸地区産ユズを100%使用したポン酢「かおりの蔵」よりユズ果汁量が15倍とか。すごく美味しそうですね。県外にいる子どもたちに送ってみようと思います。

(あき支所・62歳)

ユズ農家もいちおしのポン酢です。中国国・近畿のみの販売なので、売ってない県の方には送ってあげてくださいね。ミツカンのポン酢は煮物にも使っているの、ユズの美味しさを感じられる「まっことゆず」で作ってみたいです。

(羽根事務所・71歳)

ポン酢を入れた煮物はさっぱりして美味しそうですね！作ってみたいです。ぜひ、「まっことゆず」を使ったおすすめのレシピも教えてください！

なすマダムの方々と三山さんの活動を通じて、元気をいただきました。三山さんは実に人間性豊かな気さくな人です。

(安田支所・56歳)

三山さんの明るく穏やかな人柄のおかげで、とても楽しい収録でした。今後も三山さんと一緒に高知なすを盛り上げていきますよ！

あんまりナスが好きじゃないけど、美味しそうな料理があったので挑戦したいと思いました。

(室戸支所・10歳)

ご家族と一緒にナス料理を作ってみてね！ナスが好きになってくれると嬉しいな。

もしもの時に役立つ防災アイデアが良かった。「防災の日」にちなんで見直したい機会に備えることができるアイデアをたくさん教えてほしい。

(あき支所・65歳)

初めての防災企画でしたが、皆さんの反響の大きさに驚くとともに嬉しく思っています。今後も、続けていきたいと考えています。

広報のつぶやき

先日、土佐町「湖の駅さめうらレイクタウン」のカフェで、なんと「米ナスのソーダ」と「米ナスのガトーショコラ」を発見！恐る恐るも、味が気になって迷わず注文。ソーダは凍らせた米ナスやブルーベリーがゴロゴロ入って、フルーティーな飲み心地。溶けた米ナスは食感もどって、そのまま食べられました。ガトーショコラはキャラメリゼした米ナスが入って、ナスは葡萄のような食感に。何より生地がとても美味しくて感動しました！そんなナスの可能性を感じる貴重な体験でした。

(竹村)

ローンのことなら JAバンク高知! 各種ローンキャンペーン開催中!

お申込み期間 2021年10月1日(金)～2022年3月31日(木) 詳しくは最寄りの店舗へお問い合わせください。

JAマイカーローン
ダッシュアッププラン

年1.3% (固定金利)

以下の特典項目1つ以上該当で
さらに **1.3%から0.05%** 軽減いたします。

軽減項目

- JAIにて給与振込をご指定されている方、または新たに指定される方(年金・高齢者優待販売代金を含む)
- JAIカードをご契約されている方(お申込みいただける方を含む)
- JAIネットバンクをご利用の方(お申込みいただける方を含む)

お使い道

- 自動車・バイク購入
- 運転免許取得
- お借換

残価設定型ローンをご利用の方に

JAIマイカーローンは、残価設定型ローンのお借換にも対応しています。

新社会人を応援!

JAマイカーローン
プレックスプラン

年1.2% (固定金利)

就職内定者のお借入が可能

200万円までお借入可能

お使い道

- 自動車・バイクの購入、運転免許取得、お借換等

あなたの事を応援!

JA多目的アパローン

年1.7% (固定金利)

YELLプラン

お使い道

- 家族にだけ
- 引っ越し
- お借換
- 旅行・出張
- お借換
- お借換

日々の生活を豊かにする様々な目的の資金としてご利用いただけます。

子どもたちの未来を応援!

JA教育ローン

年1.3% (固定金利)

お使い道

- 入学前・授業料
- 住居費など
- お借換

入学前の支払いに対応
高校、大学、大学院、専門学校への入学に必要
学費にもご利用可能です。

教育に関する資金をサポート
(明)一人暮らしのアルバイト、自給自足用・専業主婦への購入費用

ご卒業後からの返済が可能(完全返済)

税務相談日

令和3年12月8日(水)・令和4年1月12日(水)

会場 あき支所3階

時間 10:00～16:00

問い合わせ 安芸地区本部

企画組合員課 0887-34-1515